



「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」

【ごあいさつ】

伊川校区は、自分たちの福祉の課題は自分たちで解決していくという目的のもと、小地域福祉活動第一次計画を進めてまいりました。

しかしながら、更なる高齢化率の増加を含め様々な課題が残っています。

今一度、地域の課題を再確認し、地域主導による地域福祉活動を進めるために、第二次計画に取り組んでいきたいと思っております。今後とも、皆様のご協力をお願いいたします。

伊川校区社会福祉協議会 会長 進 森太郎

【みんなで考えました！】

校区社協や自治会の役員、民生委員児童委員協議会、市民サブセンター、福祉施設の代表者の方々と、これからの5年間のふくしのまちづくりについて、話し合いを行いました。

平成29年度から令和3年度の5年間の小地域福祉活動第一次計画に取り組んだ成果も踏まえ、令和4年度からの地域福祉活動も、第一次計画の基本目標・実施項目・特に力を入れて取り組む重点実施項目を継続していきます。

伊川校区社会福祉協議会

〒800-0101

門司区伊川 1462-1

伊川区民館

☎093-481-1872

【地域の現状】

	令和3年3月(住民基本台帳より)			
	世帯数	人口	65歳以上	高齢化率
門司区	49,555	95,750	35,567	37.1%
大字伊川	449	815	431	52.9%

門司区で
2番目の
高齢化率!!

【地域課題とこれからの方向性】

伊川校区では平成11年よりふれあいネットワーク活動に取り組んでいます。校区の高齢化は、第一次計画策定時より進み、門司区の平均を大きく上回る52.9%に達し、一人暮らしの世帯が増加しています。また、コロナウイルス感染症拡大防止の影響から、住民の意識醸成や校区全体での研修や避難訓練等が一部中断しました。長期の外出控えから起因する閉じこもりによる孤立や体力低下等が課題となっています。

第二次計画を策定するにあたり、重点実施項目は第一次計画から引き続き、①災害時の福祉救援体制づくり、②高齢者の外出支援として取り組めます。災害時の福祉救援体制づくりは、よりきめ細かな支援ができるように町内単位で取り組めます。高齢者の外出支援は、社会福祉施設と連携し、外出支援を進めます。

基本目標1	基本目標2	基本目標3
福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう ～見守りのしくみの充実～	住民、関係機関・団体のネットワークで、困りごとを話し合おう ～話し合いのしくみの充実～	一人ひとりの困りごとを助け合おう ～助け合いのしくみの充実～
<ul style="list-style-type: none"> *健康講話 *歳末ふれあい昼食会 *サロンで体操 活活ライフ *敬老祝賀会 *市民センターだよりの発行 *花育会 *太極拳・GOGO健康・卓球・ヨガ・ダンス・ゴルフ・カラオケ・書道・詩吟・将棋・囲碁等の自主活動 	<ul style="list-style-type: none"> *災害時の福祉救援体制づくり【重点】 *ふれあい運動会 *文化祭 *伊川フェスティバル *音楽のタベ *エコツアー *盆踊り *ふれあいネットワーク活動(連絡調整会議)・研修会の開催 *海の玄関ロククリーンアップ活動への参加 *町内毎の清掃活動 *小学校グラウンドの草刈り活動 *グラウンドゴルフ 	<ul style="list-style-type: none"> *高齢者の外出支援【重点】 *ふれあいネットワーク活動(見守り・助け合い) *安全パトロール *児童の通学路の見守り





重点実施項目1

☆ 災害時の福祉救援体制づくり ☆

- ① 行政機関と連携しながら、避難訓練や図上訓練等の取り組みを町内会毎にきめ細かく実施します。
- ② 自治会の定例会を活用して、危険個所の情報共有を行い、住民への周知を図ります。
- ③ 災害時は、具体的な町内会毎の支援ができるよう、住民同士のつながりを生かした訓練等を実施します。



重点実施項目2

☆ 高齢者の外出支援 ☆

- ① 既存サロン「伊川いきいきサロン」の継続、地域の集いの場を活用したサロン活動、新規サロン「いかわ食堂」と連携した開設を目指します。



地域住民がつくる「地域交流の場」です。地域住民が自分の家から歩いて行ける「身近な場所」に「気軽に集まり」、参加者も支援者も共に役割を担いながら、ふれあいを通じて生きがい・健康づくり等の介護予防の拠点機能となり、仲間づくりやコミュニティ機能を強めていくことができます。

- ② 伊川コミュニティバスの継続運行を支援します。



令和3年4月より、伊川地区と門司駅を毎週木曜日に運行しています。（令和4年2月現在）
門司障害者地域活動センターが、福祉車両と運転者を無償で提供してくださっています。マイカーを手放された方の買い物などの外出支援に大きな成果をあげています。

